

# 常滑市・半田市医療提供体制等 協議会を開催しました

【問合わせ】半田病院 ☎22-9881

常滑市民病院及び半田市立半田病院における機能連携や経営形態のあり方等を協議するため、10月21日(日)に第4回の協議会を、市役所大会議室で開催しました。

協議会では、作業部会から提案された、両病院の経営シミュレーションと協議会から常滑・半田両市長に提出する報告書の案について協議しました。

そして、これまでの協議の内容をまとめた報告書が、11月12日(月)に協議会の会長である堀奇敬雄副市長から榊原純夫市長に、提出されました。

報告書の主な内容は次のとおりです。

- ▶ 両病院は経営統合して、機能分担を図るべきである。
- ▶ 地方独立行政法人(非公務員型)化して、運営するべきである。

なお、両病院で機能分担を図り、地方独立行政法人(非公務員型)化するためには、いくつかの課題が考えられるため、両市・両病院等で新たな組織を設置し、愛知県からの支援のもと、次の点について、解決されるよう提言する。

- 診療科や病床等の配置については、本協議会で検討した機能分担(案)を基に、経営効率を高め最適な機能分担を実現するため、今後、引き続き柔軟に検討すること。
- 地方独立行政法人の運営にあたり、両市は、統合法人が最大限の経営努力をすることを前提に、将来にわたり病院の健全な経営を維持するために、必要な費用を負担すること。また、その費用負担については、知多半島医療圏内の他自治体も含めた議論を行うこと。
- 地域医療の安定的な確保に向け、統合法人及び両市は、今後とも医師の確保等に努めること。
- 経営統合及び診療統合等については、地域住民はもとより、職員、医療機関、医師派遣元大学等に対し、十分な理解と協力が得られるよう、より丁寧に説明すること。
- 両病院へのアクセス及び病院間のアクセスについて、十分な検討を行い、来院者及び職員の利便性を確保すること。

第1回目からの協議会での協議内容等につきましては、半田病院のホームページで公開しています。

※詳細はホームページをご覧ください。

